

灯



と抑制してほしいのが本音だ。しかし私大連盟は東京の有力私大の意見が強く、地方の意見はあまり取り上げてもらえないという。

東京23区内の私立大学・短大の定員増申請を認めない文部科学省の提案に対し、日本私立大学連盟副会長の反論が新聞に掲載された。東京一極集中を抑制しない限り地方創生など口先

だけ、が持論の私としてはかなり物足りないが文科省の提案には賛成だ。

私大連盟の副会長

23区内定員抑制



草野 義輔

は都内の有名私大の総長だから反論は分かるが、私大連盟には多くの地方私大が加盟しているはず。

少子化で苦しむ地方も文科省の抑制に反対なのか、と不思議に感じた。地方の私大の先生方と話す機会があり尋ねたところ、東京一極集中で地方は疲弊しており、この程度の文科省提案は最低限でもっ

の私大の学部新設を定員の範囲内なら認める方向だ。有名私大の学長たちは、若者が東京に集まるのだからと約5千人もの入学定員を持つにもかかわらず、定員増は必要で地方はだめなら仕方ないぐらいの考えらしい。

大学の総長といえは知の頂点ともいうべき存在だが、日本の地方に対する現状認識がその程度でしかなく、自分の大学さえ良ければという論法は残念としかいえない。(昭和学園高校理事長・白田市)